



令和3年度 文化庁「大学における文化芸術推進事業」

# 2022 九州産業大学国際シンポジウム

## 博物館と医療・福祉のよりよい関係

### ～日本・英国・米国をつなぐオンライン開催～

博物館は地域社会で、どんな役割を果たしていけばよいのだろうか？

私たちは、そんな疑問を持ちながら、米国、英国の現地調査を踏まえ、両国から博物館関係者を招聘して、2019年に「地域社会での博物館の役割」、2020年に「博物館と医療・福祉とのよりよい関係」をテーマとした国際シンポジウムを開催した。そして2021年は現地調査ができなかったものの、「コロナ禍での博物館活動」「博物館と高齢者の健康、幸福感」をテーマに、米国と英国をつないだオンライン国際シンポジウムを開催した。

我が国は、団塊世代が75才以上となる2025年を目途に、要介護状態になっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が急がれる。

2022年は「博物館浴と高齢者の健康、幸福感」をテーマとする。これまでの米国の現地調査を踏まえ、ニューヨークのイントレピッド海上航空宇宙博物館と、認知症患者やその家族を支援する団体からコロナ禍における事例報告を受け、指定討論者(日本、英国)、そして日本からの参加者と一緒に考えていきたい。\*博物館浴:博物館見学を通して、博物館の持つ癒し効果を人々の健康増進・疾病予防に活用する活動。

**オンライン開催** (Zoomを使用) **2022.2.12 SAT**

同時通訳あり

●日本時間 20:00≫22:30 ●米国時間 6:00≫8:30 ●英国時間 11:00≫13:30

受講料 無料

オンラインにて日本、米国、英国を同時中継。\*要事前申込(お申し込みは裏面をご覧ください)

□主催:「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会  
(九州産業大学美術館<代表>、海の中道海洋生態科学館、九州大学総合研究博物館、福岡市博物館、福岡市美術館、田川市石炭・歴史博物館、直方谷尾美術館)、九州産業大学



令和3年度 文化庁「大学における文化芸術推進事業」

# 2022 九州産業大学国際シンポジウム

## 博物館と医療・福祉のよりよい関係

～ 日本・英国・米国をつなぐオンライン開催～

オンライン開催 (Zoomを使用) 2022.2.12 SAT

同時通訳あり

● 日本時間 20:00≫22:30 ● 米国時間 6:00≫8:30 ● 英国時間 11:00≫13:30

受講料 無料

オンラインにて日本、米国、英国を同時中継。

□ 主催：「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会 (九州産業大学美術館<代表>、九州大学総合研究博物館、海の中道海洋生態科学館、福岡市博物館、福岡市美術館、田川市石炭・歴史博物館、直方谷尾美術館)、九州産業大学

### 開催内容

● 2022.2.12 SAT 司会進行：吉田 公子 (九州産業大学美術館)

### 「withコロナにおける高齢者プログラムの取り組みと課題」

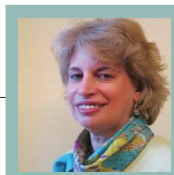
- 登壇者：シャーロット・マーティン / Charlotte Martin (米国：イントレピッド海上航空宇宙博物館)  
アン・F・ブルグンダー / Ann F. Burgunder (米国：NYUランゴーンヘルス)
- 指定討論者：鬼本 佳代子 (福岡市美術館 / 2020年度米国調査団)、中込 潤 (九州産業大学美術館 / 2020年度米国調査団)  
ジェーン・フィンドレー / Jane Findlay (英国：ダリッチ・ピクチャー・ギャラリー)
- 内容：米国よりシャーロット・マーティン氏、アン・F・ブルグンダー氏よりそれぞれ事例報告を受け、指定討論者(日本、英国)からの意見や質問を受けながら、シンポジウムを進行します。

### スケジュール

<p>20:00 ● 開催の挨拶 緒方 泉 (九州産業大学美術館長 九州産業大学地域共創学部教授)</p> <p>20:05 ● 発表 シャーロット・マーティン (米国)</p> <p>20:30 ● 発表 アン・F・ブルグンダー (米国)</p> <p>20:55 ● 休憩 (チャットで質問募集)</p> <p>21:00 ● 指定討論者からの質問 (2020年度米国調査、英国を踏まえながら)</p>	<p>21:20 ● ブレイクアウトルーム 4人1組に分かれて、ディスカッション (新たな質問をチャットで募集)</p> <p>21:40 ● 休憩 (チャットで質問募集)</p> <p>21:45 ● 質疑応答</p> <p>22:00 ● ふりかえり ● シャーロット・マーティン (米国) ● アン・F・ブルグンダー (米国) ● ジェーン・フィンドレー (英国) ● 鬼本 佳代子 ● 中込 潤</p> <p>22:25 ● 閉会挨拶 緒方 泉</p>
---	--



シャーロット・マーティン  
イントレピッド海上航空宇宙博物館  
ディレクター・オブ・アクセス・  
イニシアティブ



アン・F・ブルグンダー  
NYUランゴーンヘルス  
コーディネーター、LMSW



ジェーン・フィンドレー  
ダリッチ・ピクチャー・ギャラリー  
ヘッド・オブ・プログラム・アンド・  
エンゲージメント



鬼本 佳代子  
福岡市美術館  
学芸課 主任学芸主事  
(教育普及専門)  
2020年度米国調査団



中込 潤  
九州産業大学美術館学芸室長  
2020年度米国調査団



緒方 泉  
九州産業大学美術館長  
九州産業大学地域共創学部教授

※ アン・F・ブルグンダー詳細：アルツハイマー病及び関連認知症家族支援プログラム/パティプログラム及びスペシャルプログラムコーディネーター LMSW (Licensed Master Social Worker)

申込方法

下記のメールアドレス宛に、次の情報を明記のうえお申し込みください。先着順に受け付けます。  
受講決定可否、Zoomの参加用URLをメールにて通知します。  
件名：2022国際シンポジウム  
内容：① 氏名、所属、② このシンポジウムに期待すること

メール申込は  
こちら



参加対象

博物館 / 医療・福祉関係者、大学教員、学生、博物館に関心のある市民 | 定員：100名 (先着順) 要事前申込 | 受講料：無料

問合せ先

九州産業大学「2022 国際シンポジウム」事務局 | 申込メール送信先 E-mail: museum03@ip.kyusan-u.ac.jp

事業責任者

緒方 泉 (九州産業大学地域共創学部教授) | 九州産業大学美術館 Museum of Kyushu Sangyo University | 〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1 tel 092-673-5160 / fax 092-673-5757 ksumuseum@ip.kyusan-u.ac.jp http://www.kyusan-u.ac.jp/ksumuseum/

主催

「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会 (九州産業大学美術館<代表>、九州大学総合研究博物館、海の中道海洋生態科学館、福岡市博物館、福岡市美術館、田川市石炭・歴史博物館、直方谷尾美術館)、九州産業大学

